

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●坂井瑠星騎手がJRA初勝利をあげる

4月2日(土)の2回阪神3日・第4レースではグランプリアクセルが1着となり、同馬に騎乗した坂井瑠星騎手(栗東・矢作芳人厩舎)は、JRA初勝利をあげました。3月5日(土)の初騎乗から数えて35戦目のこと。今年デビューした新人騎手としては木幡巧也騎手に続く2人目のJRA初勝利となります。

●カラダレジェンド、ダイワマッジョーレの競走馬登録抹消

2013年京王杯2歳S(GII)の勝ち馬カラダレジェンド(牡5歳/美浦・尾形和幸厩舎)は、4月1日(金)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は12戦2勝で、今後は地方・大井競馬に移籍する予定です。2013年京王杯スプリングC(GII)などの勝ち馬ダイワマッジョーレ(牡7歳/栗東・矢作芳人厩舎)は、4月6日(水)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は33戦6勝で、今後は地方競馬に移籍する予定ですが、移籍先は未定です。

●エルウェーウィンが死亡

4月7日(木)、エルウェーウィン(騾26歳)が繋養先である北海道白老町のホースガーデンしらおいで病気のため死亡しました。エルウェーウィンは1992年の朝日杯3歳S(現:朝日杯フューチュリティS)(GI)勝ち馬で、同年のJRA賞最優秀3歳(現:2歳)牡馬を受賞。JRA通算40戦5勝の成績を残して引退、種牡馬入りし、種牡馬から引退後は功労馬として余生を送っていました。

●ラニが米チャーチルダウンス競馬場に到着

3月26日(土)にアラブ首長国連邦・ドバイのメイダン競馬場でおこなわれたUAEダービー(G2)で優勝し、5月7日(土)にアメリカ合衆国ケンタッキー州のチャーチルダウンス競馬場で開催されるケンタッキー・ダービー(G1)に出走を予定しているラニ(牡3歳/栗東・松永幹夫厩舎)は、4月1日(金)、シカゴ・オヘア国際空港に到着。その後、イリノイ州のアールリントンパーク競馬場を経由し、現地時間4月3日(日)、チャーチルダウンス競馬場の検疫厩舎に到着しました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●コーリンベリーが東京スプリント(大井)を逃げ切る

東京スプリント(JpnIII、4月6日、大井、1200m)は、先手を取った3番人気のコーリンベリー(松山弘平騎手、牝5歳、父サウスヴィグラス)がグレイプブランデーに2馬身半差を付けて逃げ切り勝ち。単勝1.4倍で圧倒的人気の昨年の優勝馬ダノンレジェンドは、出遅れて中団から追い上げたものの3着止まり、2番人気のブルドッグボスは4着、レーザーバレットは6着でした。

●新緑賞でカツゲキキトキトが重賞3連勝【各地の主要3歳重賞】

新緑賞(4月1日、笠松、1600m)は、2番手から3コーナー過ぎに抜け出したカツゲキキトキト(牡、父スパイキュール)が4馬身差で楽勝、単勝1.2倍の支持に応じてスプリングC、新春ペガサスCに続く重賞3連勝を達成しています。

●4月13日のマリーンC(船橋)でブチコが地方初登場

マリーンC(JpnIII、船橋、1600m)は、エンプレス杯2着のヴィータアレグリア、注目のブチコ、クイーン賞の覇者ディアマイダーリン、フォーエバーモア、ブルーチップー(大井)、ララベル(大井)の順に有力視されます。

★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

●ナイクイスト7戦7勝、ケンタッキー・ダービーの本命へ

今年のケンタッキー・ダービーを占う最重要レースとなったフロリダ・ダービー(米G1、ダート9分)は4月2日にフロリダのガルフストリーム競馬場で行われ、2番人気のナイクイスト(牡3歳、父アングルモー)が先手を取って突き放し、3馬身 $\frac{1}{4}$ 差の快勝を飾りました。勝利騎手M.グティエレス、調教師D.オニール。1番人気のモヘイメン(G2・4連勝で5戦5勝)は4番手から直線に向けて先頭をうかがう位置に上昇したものの、末脚をなくし、8馬身 $\frac{1}{4}$ 差の4着。ナイクイストはこれで7戦7勝、ブリーダーズC・ジュヴェナイルを含めてG1・4勝目。また規定により、ファシグティプトン・フロリダのせり出身馬に贈られる優勝ボーナス100万ドルも獲得(2歳調教馬セールで40万ドルの売値でした)。ケンタッキー・ダービーの最終第4次前売りは翌4月3日まで3日間行われ、ナイクイストが4.0倍の1番人気。次いでモヘイメンが9.7倍、個別の23頭以外の全馬(フィールド)が11.2倍で続き、UAEダービーを制してすでに現地入りの日本のラニは26.5倍です。